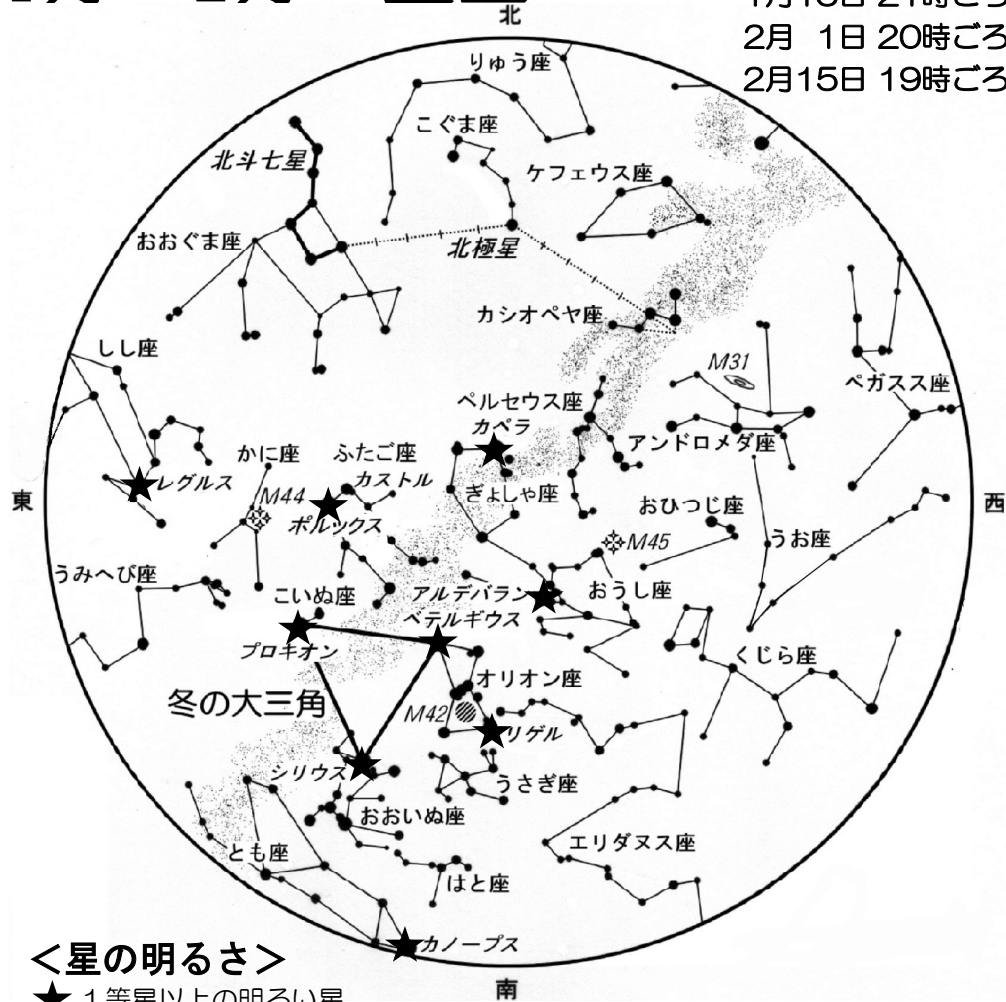


2022年

1月・2月の星空

<図のように見える時刻>

1月15日 21時ごろ
2月 1日 20時ごろ
2月15日 19時ごろ



<星の明るさ>

- ★ 1等星以上の明るい星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下の暗い星

参考資料: Hoshi Wa Subaru

<使い方>

この図を頭の上にかざし、
 方角をあわせて星空と
 くらべて見ます。
 星の明るさや天体は左を
 参考にしてください。

<星雲・星団・銀河>

- ☞ M31 アンドロメダ銀河 距離: 250万光年
- ☞ M42 オリオン星雲 距離: 1400光年
- ☞ M44 プレセペ星団 距離: 590光年
- ☞ M45 プレアデス星団 距離: 410光年
日本名「すばる」

1月・2月の星空

オリオン座の1等星ベテルギウス、おおいぬ座の1等星シリウス、こいぬ座の1等星プロキオンを結んでできるのが「冬の大三角」です。オリオン座にはベテルギウスとリゲルの2つの1等星があります。狩人オリオンのベルトにあたる「三ツ星」を西へのばすとおうし座の1等星のアルデバラン、さらに先へ伸ばすと星団(M45)が見つかります。この星団は日本で「すばる」、ヨーロッパでは「プレアデス星団」とよばれています。双眼鏡で見ると青い恒星たちが集まっている姿が美しく輝きます。冬の大三角の上には1等星のポルックス(ふたご座)と1等星カペラ(ぎよしゃ座)が見えます。冬の7個の1等星がつくる輪の中に天の川が淡く輝きます。南の地平線近くには8番目の冬の1等星カノーブス(りゅうこつ座)が見えます。地平線に近い大気の影響で暗くなりますから鉄塔の警告灯などと見まちがえないように気をつけて。

天文現象

<月>

- | | | | | | |
|--------|-------|----|---|-----------|------------------------------|
| 1月 3日、 | 2月 1日 | 新月 | ● | 1月 4日 (火) | しぶんぎ座流星群 (明け方ごろ)、観望条件は最良 |
| 1月10日、 | 2月 8日 | 上弦 | ◐ | 1月 7日 (金) | 水星が東方最大離角、よいの西空で見やすい (-0.5等) |
| 1月18日、 | 2月17日 | 満月 | ○ | 2月 4日 (金) | 立春 |
| 1月25日、 | 2月24日 | 下弦 | ◑ | 2月13日 (日) | 明け方、東の空に金星が最大光輝 (-4.9等) |
| | | | | 2月17日 (木) | 水星が西方最大離角、明け方の東空で見やすい (0.1等) |

星空クイズ

日の出は太陽の一部が地平線から見た時と決められています。
 では、月の出は地平線から月がどのように見える時でしょうか。

- A. 月の一部が見えた時 B. 月全体が見えた時 C. 月の中心が見えた時

ヒント: 月は満ち欠けて形が変化します。

コスモプラネタリウム渋谷

TEL 03-3464-2131 URL <http://www.shibu-cul.jp>

